



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754

伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第468号

2020年8月17日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

75回目の終戦記念日にあたって

日本共産党八千代市議団は8月15日、猛暑日のなか市内4か所の駅頭やショッピング前で、終戦記念日にあたり「戦争について平和について考えてもらいたい」との願いを込めて宣伝を行いました。

さらに今年は、新型コロナウイルス感染拡大についてもふれ「戦争につながる軍事費を削ってコロナ対策に」と同時に訴えました。

八千代台東口商店街では、男性の方が立ち止まり「どこも支持するところがないと思っ

ていたが、共産党にしようかな」と激励されました。

日本による侵略戦争と植民地支配の終結から75年。太平洋地域で2千万人以上、日本では3百万人以上を超える犠牲者と被害をもたらしました。二度とこのような戦争をおこしてはならないと誓い、憲法の前文では「政府の行為による戦争を起こさない」、9条では「戦争の放棄」「戦力の不保持」「交戦権の否認」が明記されています。安倍9条改憲を許さず、世界に誇る憲法9条をこのまま守り、後世に残したいと思えます。

核兵器禁止条約に参加できる政府をつくろう

世界で唯一の戦争被爆国である日本だからこそ、核兵器禁止条約に参加すべきではないでしょうか。しかし、安倍首相は、8月6日の広島でも9日の長崎でも、「立場の異なる国々の橋渡しに努め」と述べるだけで、核兵器禁止条約には一言も触れず、その一步を踏み出そうとしません。

被爆体験者が今になって声をあげ始めている思いは「今まで辛くて言えなかったが、再び戦争や核の被害者を出してはならない」との決意からです。条約発効の50か国まであと6か国です。日本も参加し、核兵器禁止の政府をつくるために、市民と野党の共闘を強く呼びかけます。

国民の命を守るためにも、軍事費を削ってコロナ対策に

安倍政権は、今年も過去最高の軍事費を更新しています。他国では軍事費を削ってコロナ対策に切り替えている国もあります。日本共産党は国民の暮らしを守るために「戦争につながる軍事費を削ってコロナ対策に」と強く訴えていきます。

